

## 第6回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和2年3月5日（木）午後4時30分から午後4時55分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 西脇知事、山内副知事、山下副知事、舟本副知事、企画理事、企画調整理事、知事室長、職員長、会計管理者、危機管理部長、防災監、総務部長、政策企画部長、府民環境部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長、農林水産部長、建設交通部長、京都府議会事務局長、監査委員事務局長、人事委員会事務局長、労働委員会事務局次長、教育長、警察本部警備部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長及び丹後広域振興局長

### 4 議事概要

#### 【危機管理部長】

- ・只今から、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・一昨日以降、府内の感染が相次いで確認されましたので、今後の対応も含め、改めて本部会議を開催させていただきます。
- ・本会議は、市町村等、府内関係機関の皆様にもTV会議システムを通じて、情報共有させていただきます。
- ・それでは西脇知事に進行をお願いします。

#### 【知事】

- ・世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、国内においても、北海道、東京、大阪等でクラスターによる感染拡大が発生し、京都府内でも、一昨日以降、本日までに4件の新たな感染が確認され、合計6件の発生となっております。
- ・本日の会議では、こうした感染の拡大を踏まえた今後の対応等について確認したいと思います。
- ・現時点の府内の感染症の状況等について、健康福祉部長から報告をお願いします。

※資料1に基づいて健康福祉部長より説明

#### 【知事】

- ・PCR検査について明日から保険適用となりますが、京都府の取組みについて報告をお願いします。

※資料1及び資料2に基づいて健康福祉部長より説明

#### 【知事】

- ・府内の感染拡大を踏まえた今後の府の対応については、後ほど指示したいと思えます。
- ・府内の小中学校、高校、保育所等の休業が始まっていますが、それぞれ現状報告や現場のニーズ等があればお願いします。

※資料3に基づいて、公立学校の休業状況と今後の対応について教育長より説明

※資料1に基づいて、私立学校の休業状況と今後の対応について文化スポーツ部長

より説明

※資料4に基づいて、保育所、放課後児童クラブ等の状況と今後の対応について健康福祉部長より説明

**【知事】**

- ・その他各部局から報告があればお願いします。

**【職員長】**

- ・職員の時差出勤について、公共交通機関を利用しない職員についても明日より適用可能とする通知を発しました。

**【知事】**

- ・経済に対する影響について、セーフティネットの必要性を踏まえた上で、産業界の声や国の情報について報告をお願いします。

**【商工労働観光部長】**

- ・明日14時から京都の経済界トップの方々にお集まりいただき京都経済の現状についてつぶさに把握するとともに、全国的な経済・雇用の危機については国への要望  
・提案を行っていきます。

**【知事】**

- ・副知事から今後の留意事項等があればお願いします。

**【山内副知事】**

- ・PCR検査について保険適用となるが、検査体制確保のためには医療機関との連携が不可欠。  
特に地域配分などについて適切に検討を行うこと。
- ・民間検査機関について、拡充を行うこと。

**【山下副知事】**

- ・フィットネス関係など経済的影響が明白に出ている業種について、つなぎ融資など早急な対応を行うこと。

**【舟本副知事】**

- ・PCR検査については非常に国民の関心が高いので、正確な情報を発信していただきたい。  
特にPCR検査までの流れや、検査可能な医療機関について周知してもらいたい。
- ・医療機関においてマスクや消毒液などの医療資材が不足しつつある現状がある。国の補助も利用しつつ、医療機関への適切な援助を行っていくこと。

**【知事】**

- ・それでは、本日の会議の総括と今後の対応について指示事項を申し上げます。
- ・京都府では、京都市や医師会等とも連携し、感染予防対策に取り組んで参りましたが、この間、新たな感染が続いて確認されており、一層、危機感を持って全力で感染の拡大防止に取り組む必要があります。
- ・各部局には、5点指示しますので、対応をお願いします。
- ・1点目は、新たな感染者の勤務状況や濃厚接触者等、追跡調査を厳重に実施し、京

都市や医療機関とも連携し、今後の感染拡大に万全の態勢で臨むこと。

- ・ 2点目は、明日からスタートするPCR検査の保険適用を広く周知するとともに、府内の円滑な検査実施のための体制を強化すること。
- ・ 3点目は、今後の感染者の急増に備え、帰国者・接触者外来の拡充や一般医療機関での外来、入院等が可能となるよう早急に調整すること。
- ・ 4点目は、臨時休業中の児童生徒の健康・安全に十分配慮するとともに、今後の状況の変化にも柔軟に対応できるよう準備を進めること。
- ・ 5点目は、府民や府内企業等への短期的、中長期的な影響をしっかりと把握すること。また、国は10日にも第2弾の緊急対策を発表すると聞いており、関係省庁の動向に留意し、必要に応じて国に支援等を要請すること。
- ・ 指示事項は以上です。今後府内でもさらなる感染の拡大が懸念されます。各部局においては、国や市町村、関係機関と一層連携し、感染の拡大防止等に全力を挙げるとともに、今後の事態の進展に応じて柔軟に対応いただくようお願いします。
- ・ 府民の皆さまに対しましては、引き続き、冷静に行動していただくとともに、手洗いや咳エチケットの徹底など、予防策をしっかりと講じていただきたいと思います。また、健康に不安のある方は、府や京都市、国の専用相談窓口にお問い合わせをお願いします。特に、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、人込みの多いところを避けるなど、万全の注意をお願いします。
- ・ また、今回の感染に関連する大阪のライブハウスのコンサートに参加された方は、体調の如何に関わらず、PCR検査が必要となりますので、帰国者・接触者相談センターにご連絡ください。また、関連店舗を利用された方で、感染の不安のある方も帰国者・接触者相談センターにご連絡ください。
- ・ 企業等の皆様には、京都府では、職員の時差出勤を奨励するとともに、学校の臨時休業に伴い出勤することが困難な職員の特別休暇制度を創設したところであり、従業員が休みやすい環境整備や時差通勤等の配慮をお願いいたします。
- ・ 私からは以上です。

#### 【危機管理部長】

- ・ ありがとうございます。関係の各部長様におかれましては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。以上をもちまして、対策本部会議を終了します。